

足利工業大学後援会報

第52号

発行

足利市大前町268-1

足利工業大学後援会

ご挨拶



足利工業大学後援会 会長

前原 剛

足利工業大学後援会会員の皆様におかれましては、益々御健勝のこととお慶び申し上げます。

去る六月二十七日、平成二十一年度後援会総会におきまして、役員改選の承認をいただき、今年度会長として拜命致しました。

足利工業大学は、創立四十二年の歴史と伝統があります。諸先輩方が築き上げた後援会を、より良い後援会にするために努力して行きたいと思えます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

学生達には、大学四年間の時間を大切にし、充実し

た実りある時をすごしてほしい、何事にもチャレンジし、心身を鍛え、学生生活を満喫して下さい。友人と遊ぶ、大いに結構。一生涯の友となる人に出合えるでしょう。アルバイト、まあほほどに結構。社会勉強も必要かな。クラブサークル活動、大いに結構。スポーツ、趣味をどんどん広げよう。勉強する、大いに結構というよりも、勉強するのが学生である。何事においても勉強を最優先にし、学生の中に、取れる各種の資格試験への挑戦など、社会に出て即戦力とされるよう努力をして下さい。

二十年度の事業報告としまして、

- ・年五回の理事会の開催
- ・教育相談会への役員の派遣
- ・中国学生研修旅行
- ・アメリカ短期学生研修旅行など予定してございました
- ・総会にて承認されました。

二十一年度の事業計画として、

- ・年六回の理事会の開催
- ・学生の各種活動支援
- ・学生自治会、クラブサークル代表者との懇談会
- ・学生研修旅行の企画
- ・などを予定しております。

後援会への御意見、御質問などありましたら遠慮なく後援会事務局の学務課へお問い合わせください。



後援会総会 (新役員紹介)

長期にわたり、後援会に御尽力を頂きました。心より感謝いたします。大変ありがとうございました。

《後援会退会役員》

- 会長：渡辺博
- 副会長：柏瀬健一、新美明
- 会計：大木修
- 監事：大貫政明
- 理事：山崎茂、二宮知恵子、中田麻里子、吉沢稔、中村行広、大貫徳一

(敬称略)

地域と共生する足利工業大学



足利工業大学学長
牛山 泉

本学は、創立以来四十二年目を迎えました。これまで「和を以て貴しと為す」を建学の精神とし、「人間力豊かな、心あるエンジニアの育成」を目指してまいりました。この基本方針は不変であるものの、価値観が多様化し、激動するグローバル化の時代にあつて、世界の変化に対応して、開学以来ほとんど変わっていない学科構成やカリキュラムを見直す時期に来ております。そこで先ず本学の教育目標を実現するために、共通課程の教育基礎科目群の中に、「建学の理念に関わる科目群」を設けました。

特に学長、副学長が、人間力の涵養を念頭において、足利工業大学の素晴らしさと社会貢献の実績、本学で学ぶことの意義と価値を教授することに致しました。さらに、学科の構成も魅力的なものに大きく変化するはずで、また、外国人留学生や専門学校からの編入・転入も歓迎し、一人一人が抱えている大きな夢の実現に喜んで協力したいと考え柔軟なカリキュラムを検討しております。

さらに、本学は地域にある大学として、地元の人々に愛される大学、地域と共

生する大学を目指しており、全国でも指折りの就職率の高い大学としても評価されております。今後も、産の「出前」であり産学連携の動きもきわめて活発です。本学には優秀な教授陣が揃っており、一人ひとりを大切に育て、安心して勉学に研究に、そしてクラブ活動にも打ち込むことのできる、よりよい大学にしようとする努力を重ねてまいりますのでご期待いただきたいと思います。

平成二十年度の就職状況と今年度の抱負



足利工業大学副学長(就職指導委員長)
蟹江 好弘

私は今年度就職指導委員長の併任を仰せつかりました。副学長の蟹江です。さて、平成二十年度の就職活動は三月をもって滞りなく終了しました。一昨

り、全国でも指折りの就職率の高い大学としても評価されております。今後も、産の「出前」であり産学連携の動きもきわめて活発です。本学には優秀な教授陣が揃っており、一人ひとりを大切に育て、安心して勉学に研究に、そしてクラブ活動にも打ち込むことのできる、よりよい大学にしようとする努力を重ねてまいりますのでご期待いただきたいと思います。

りましたが、世界的不況のあおりを受けて秋以降は状況が一変しております。

国内企業の動向は、アメリカの低所得者向け住宅ローンであるサブプライムローン問題から発展した世界金融危機の煽りを受け、景況を著しく悪化させています。国内では大企業をはじめ、中小企業に至るまでほとんど例外なく不況に陥り、とりわけ就職環境は著しく悪化しました。正規雇用の見送りや低減はもとより契約社員、派遣社員の契約打ち切りなどのニュースが連日報道されています。こうした環境下において内定取り消しに合った大学卒業予定者が出たことも周知の通りです。

本学は九三・四%の就職率を達成できたことを、他大学と比較して大変な善戦だと考えておりますが、就職指導委員会をはじめ、各学科における就職斡旋の大いなる努力があったことをとを目標としています。

より良い教育を目指して



教務委員長
莊 司 和 男

改めて感謝せざるを得ません。昨年度まで精力的に就職指導委員長として就職指導を進めてこられた電気電子工学科の岡田先生が昨年度限りで退職され、私が委員長に指名されました。経済情勢が急速に変化する中、就職指導委員会及び委員長の職務は大変な困難が予測されますが、「きめの細かい就職指導」を特徴とする本学にあつて、この困難を乗り越え、学生達が希望する職業を指導斡旋することは重要な課題です。

今年度の指導において重要な点は、まず学生達の希望する職種を可能な限り正確に把握すること、第二点としては希望する企業をしっかりと、手当たり次第に就職試験を受験することがないこと、第三点としては相手企業が、買い手市場というところもあり受験者の能力や性格を厳しくチェックする傾向にあり、好景気の時のように誰でも良いから雇

いたいという風潮から大きく変化していることです。従って就職のための受験勉強等の努力が、更に必要となることは当然です。

本学では、聖徳太子が十七条の憲法の第一条に掲げた「和を以て貴しと為す」という教えを建学の理念としています。その建学理念に基づき、本学では「人間力豊かな、心あるエンジニアの育成」を教育目標の一つとして掲げています。その教育目標を実現するため、平成二十一年度より、教養課程に「建学の理念に関わる科目群」を置き、「人間と宗教」、「暮らしの中の宗教」、「仏教の源流といま」という宗教のほかに、「建学の理念と聖徳太子」、「ヒューマン・エナジー入門」、「地方の大学と社会」の三科目

を開設しております。その目的は、大学の存在意義と学生の勉強する意義をより良く理解してもらうため、より具体的には、学生がこれら科目を受講することにより、「本学学生が社会からどのようなことを期待されているのか」、「本学で何を学ぶべきか」ということを理解してもらうためです。

問題は学生の企業選びが求人企業との対応において、うまく進められていくか否かであり、希望する企業・職種が無いという理由で就職活動が停滞してしまう状況をつくらないことが重要だと考えます。

また、外国人留学生や専門学校からの編入・転入も歓迎し、一人一人が抱えている大きな夢の実現に喜んで協力したいと考え柔軟なカリキュラムを検討しております。

また、平成二十一年度カリキュラムにおいては、そのほか以下の大幅な改訂が実施されています。

・個別履修プログラム(一人一人の学生の個性にあつた科目選択をバックアップするプログラムで、一教員が四、六人の学生を個別にアドバイスするシステムです。)

◆平成21年度 教育相談会について◆

足利工業大学では毎年夏期休業期間を利用して、保護者の方に学生の実情を知っていただくことを目的とした教育相談会を開催しております。この企画は、本学の教職員が学生たちの勉強状況や成績等をご報告するとともに、ご要望・ご質問等のご相談に個別に応じるというものです。

ご多忙中とは存じますが、是非ご参加ください。また、できればご子息ご息女をご同伴くださいれば、より一層の教育的効果があるかと思ます。

なお、教育相談会にご参加の際には、8月下旬頃にご父母宛に送付される成績通知書をご持参くださいますようお願いいたします。

○日時等 平成21年9月5日(土) 開催場所：足利工業大学 学生ホール2階
受付時間 9:00~13:15



栃木県足利市大前町268-1 TEL 0284-62-0950
東武伊勢崎線足利市駅またはJR山前駅
http://www.ashitech.ac.jp



《9月5日(土)「教育相談会 スクールバス時刻表」》

大学発 足利市駅 行		東武足利市駅発 大 学 行	JR山前駅発 大 学 行
	7		
50	8		
45	9	10	20
55	10	05	15
	11	15	25
25	12	40	56
	13		
00	14		
	15		

心と体の健康づくり



学生指導委員長

大 須 泰 治

カリキュラムのスリム化を
と考えると、現社会にお
いて要求されている、ある
いは将来必要とされること
は何かを検討し、現行科目
の見直し、統廃合などによ
り、より充実した教育と学
生生活となるようにしたい
と考えております。

平成二十一年度学生指導
委員長に就任いたしました、
共通課程 体育・健康科学
の大須泰治です。どうぞ、
宜しくお願い致します。

学生指導委員会の活動は、
学生指導および支援・生活
指導および支援の審議が基
本となっています。更に、
学生の課外活動の指導や助
言、学内外に於ける規則正
しい生活の指導や助言、学
生の表彰に関する事柄など
多岐にわたっています。
健康で活力のあるエンジ
ニアを目指すためには、体
力の維持・増進が必要不可
欠ですが、専門の授業が増
える高学年に進むにつれて、
肥満や高血圧などの生活習
慣病に悩む学生が増えつつ
あります。新入生の健康診
断からみても、就職戦線に
突入した四年次に於いても、
運動不足や食生活を含めた
生活習慣に何らかの問題が
生じていると危惧していま
す。

WHO(世界保健機関)
の健康の定義は、「健康と
は、何事に対しても前向き
の姿勢で取り組めるような、
精神および肉体、更に社会
的にも適応している状態を
いう」と掲げています。わ
が国でも健康への関心はか
なり高くなり、総理府の調
査でも国民の最大の関心事
は健康という結果が出てい
ます。しかし、自らの生活
習慣について問題意識を持
ちながら、健康面を考えて
具体的な行動に移す人は多
くはありません。

では、健康について考え
てみます。予てから健康と
体力は、非常に高い関連性
があると報告されています。
一般的に、体力は十八〜二
十歳位でピークをむかえ、
そこから緩やかな低下を示
します。しかし、運動習慣
を持つ方は、二十歳代の後
半まで体力の向上がみられ、
さらに三十歳代後半まで維
持することが可能です。つ
まり、体力の増減は個々の
努力で変えられるものなの
です。故に、大学生活は、
その後の人生を左右する大
切な時期であるといえます。
最近では、「生活習慣病」
が話題になり、青年期から
発症する方が増えています。
これも運動不足を始めとす
る生活習慣の不規則性が起
因して発症します。したがっ
て「生活習慣病」は予防す
ることができると病気の
予防す。かつての日本の体育教育
では、号令のもとで無理や
り運動をさせられていた時
代がありました。そこでた
びたび持ち出されたのが、
「健全な体には健全な心か
宿る」という言葉です。こ
れは古代ローマの詩人で、
ユウエナリスの言葉とされ
ています。しかし、原典に
は「宿る」という部分はな
く、「健やかな心と体が手
に入れればこれに勝る幸運は
ない」という趣旨の言葉だ
そうです。

そこで、体力づくり相談
室では生活指導の一環とし
て、平成十九年度より、挨
拶・謙虚さ・感謝などの「礼
儀をわきまえる心と体の健
康づくり」の指導に取り組
んでいます。

本学に学ぶ学生の皆様に
は、是非とも「健やかな身
体と精神」を手に入れて、
有意義な学生生活を過ごし
て頂きたいと願っています。



平成20年度 足利工業大学後援会収支決算書

(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

収入の部

(単位 円)

科目	予算額(A)	決算額(B)	差異(B)-(A)	摘要
前年度繰越金	14,357,797	14,357,797	0	
会費	40,000,000	40,325,000	325,000	1,613名分 (@25,000円)
雑収入	100,000	204,700	104,700	学生災害傷害保険移動返還金 他
計	54,457,797	54,887,497	429,700	

支出の部

(単位 円)

科目	予算額(A)	決算額(B)	差異(B)-(A)	摘要
1 運営費	3,700,000	2,868,257	△ 831,743	
会議費	1,600,000	1,327,057	△ 272,943	後援会総会・理事会等諸費用
事務費	400,000	363,990	△ 36,010	事務費一般
印刷費	500,000	255,465	△ 244,535	後援会会報印刷代 他
通信費	1,200,000	921,745	△ 278,255	後援会総会通知発送費・後援会会報発送費・AIT通信発送費 他
2 学生助成費	32,690,000	30,422,291	△ 2,267,709	
学生研究補助費	1,200,000	799,542	△ 400,458	卒業研究等補助
クラブ援助費	15,000,000	13,200,699	△ 1,799,301	クラブ活動援助費
学生活動費	8,000,000	7,896,000	△ 104,000	学生自治会援助金・大学祭援助
入学・卒業記念費	4,100,000	4,180,960	80,960	入学記念集合写真費・卒業記念アルバム作成費
海外研修費	2,800,000	2,751,690	△ 48,310	中国・アメリカ学生研修旅行補助・UIS参加学生への支援費
保険料	1,590,000	1,593,400	3,400	学生災害傷害保険料
3 教育助成費	7,000,000	5,596,850	△ 1,403,150	
就職推進補助費	2,000,000	2,059,250	59,250	社会人基礎力診断費用・資格支援費
厚生事業費	700,000	410,000	△ 290,000	教育相談会役員旅費・教育相談会慰労会費用
教育環境援助費	3,000,000	2,521,000	△ 479,000	ステージ用幕一式(体育館)
その他の厚生費	1,300,000	606,600	△ 693,400	情報処理資格試験補助・工業検定英語補助・朝食補助 他
4 慶弔費	700,000	852,750	152,750	岩手・宮城内陸地震見舞金(8名×50千)・学生香典 他
5 雑費	100,000	0	△ 100,000	
6 積立金	10,000,000	10,000,000	0	
7 予備費	267,797	0	△ 267,797	
8 次年度繰越金	0	5,147,349	5,147,349	
計	54,457,797	54,887,497	429,700	

積立金の部

(単位 円)

前年度繰越金	0
一般会計より	10,000,000
次年度繰越金	10,000,000

上記のとおり相違ありません。

平成21年3月31日

足利工業大学後援会 会計 大木 修

監査の結果、上記のとおり相違ありません。

平成21年5月16日

足利工業大学後援会 監事 須藤 陽 治
監事 大貫 政 明

学 事 歴

8月 4日～	夏期休業(9/13まで)	12月 9日	定期学生総会
9月 5日	教育相談会	24日	月曜日授業
14日	履修ガイダンス	25日～	冬期休業(1/6まで)
	短縮授業(9/19まで)	1月 7日	授業開始
	履修登録期間(9/19まで)	14日	月曜日授業
24日	授業開始	15日	全日休講
10月 9日	大学祭準備(全日休講)	18日～	定期試験(1/30まで)
10日～12日	大学祭(全日休講)	2月26日	卒業判定会議
13日	大学祭後片付け(全日休講)	3月19日	学位授与式
15日	火曜日授業		

平成21年度 足利工業大学後援会役員名簿

	役 職	氏 名	所 在 市	学生所属学科	学 年
1	会 長	前 原 剛	足 利 市	システム情報工	3 年
2	副 会 長	高 橋 良 治	足 利 市	建築	4 年
3	副 会 長	周 東 芳 子	足 利 市	都市環境工	4 年
4	副 会 長	須 藤 陽 治	佐 野 市	建築	3 年
5	会 計	田 邊 美 紀 子	足 利 市	都市環境工	3 年
6	監 事	柿 沼 義 人	佐 野 市	機械工	2 年
7	監 事	小 野 幸 作	足 利 市	建築	2 年
8	理 事	川 岸 淳	足 利 市	機械工	4 年
9	理 事	大 木 尚	足 利 市	電気電子工	4 年
10	理 事	長 谷 川 照 二	足 利 市	電気電子工	4 年
11	理 事	渡 邊 美 賀	足 利 市	建築	4 年
12	理 事	品 川 美 枝	桐 生 市	都市環境工	4 年
13	理 事	津 久 井 良 行	足 利 市	システム情報工	4 年
14	理 事	日 座 勇	太 田 市	システム情報工	4 年
15	理 事	稲 葉 好 聡	足 利 市	機械工	3 年
16	理 事	本 島 孝 文	足 利 市	電気電子工	3 年
17	理 事	田 中 好 司	太 田 市	システム情報工	3 年
18	理 事	松 橋 昭 子	伊 勢 崎 市	電気電子工	2 年
19	理 事	塚 越 直 巳	高 崎 市	都市環境工	2 年
20	理 事	荒 井 誠 司	足 利 市	システム情報工	2 年
21	理 事	松 浦 里 江 子	足 利 市	機械工	1 年
22	理 事	前 原 牧 子	桐 生 市	電気電子工	1 年
23	理 事	今 井 幸 子	太 田 市	建築	1 年
24	理 事	橋 本 彰 子	伊 勢 崎 市	都市環境工	1 年
25	理 事	池 澤 佳 代	佐 野 市	システム情報工	1 年

平成21年度 足利工業大学後援会予算書

(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

収入の部

(単位 円)

科目	本年度予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)	摘要
繰越金	5,147,349	14,357,797	△ 9,210,448	
会費	33,500,000	40,000,000	△ 6,500,000	1,340名分 (@25,000円)
雑収入	100,000	100,000	0	学生災害傷害保険移動返還金
計	38,747,349	54,457,797	△ 15,710,448	

支出の部

(単位 円)

科目	本年度予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)	摘要
1 運営費	3,200,000	3,700,000	△ 500,000	
会議費	1,500,000	1,600,000	△ 100,000	後援会総会・理事会等諸費用
事務費	300,000	400,000	△ 100,000	事務費一般
印刷費	400,000	500,000	△ 100,000	後援会会報印刷代 他
通信費	1,000,000	1,200,000	△ 200,000	後援会総会通知発送費・後援会報発送費・「AIT通信」発送費 他
2 学生助成費	29,500,000	32,690,000	△ 3,190,000	
学生研究補助費	900,000	1,200,000	△ 300,000	卒業研究等補助
クラブ援助費	15,000,000	15,000,000	0	クラブ活動援助費
学生活動費	6,800,000	8,000,000	△ 1,200,000	学生自治会援助金・大学祭援助
入学・卒業記念費	3,560,000	4,100,000	△ 540,000	入学記念集合写真費・卒業生記念アルバム作成費
海外研修費	2,000,000	2,800,000	△ 800,000	学生海外研修補助
保険料	1,240,000	1,590,000	△ 350,000	学生災害傷害保険料
3 教育助成費	5,000,000	7,000,000	△ 2,000,000	
就職推進補助費	2,000,000	2,000,000	0	就職関連補助
厚生事業費	500,000	700,000	△ 200,000	教育相談会関連費用
教育環境援助費	1,500,000	3,000,000	△ 1,500,000	学内環境設備費
その他の厚生費	1,000,000	1,300,000	△ 300,000	情報処理資格試験補助・工業検定英語補助・朝食補助 他
4 慶弔費	700,000	700,000	0	入学式・卒業式献花・学生香典 他
5 雑費	100,000	100,000	0	
6 積立金	0	10,000,000	△ 10,000,000	
7 予備費	247,349	267,797	△ 20,448	
計	38,747,349	54,457,797	△ 15,710,448	

事務局便り

去る六月二十七日(土)に平成二十一年度後援会総会を開催いたしました。一三一組の会員の方にご出席いただきました。ありがとうございました。ご都合により、ご出席いただけなかった方には、この会報をご覧いただき、疑問・質問やお気づきの点がございましたら、後援会事務局の学務課(Ⅲ〇二八四―六二―〇九五〇)及び会計課(Ⅲ〇二八四―六二―〇八一〇)へご連絡なくお問い合わせください。

また教育相談会が九月五日に大学において開催されます。共通課程・各専門学科の先生方が多数参加し、学生さんの学業状況や大学生活などについて個別に相談に応じていただける機会です。是非ご参加ください。

新型コロナウイルスの感染者は、現在においても増加中で、日本でも秋冬に向けて大規模な患者の増加が起る可能性があるそうです。こまめな手洗い・うがいを励行し、せきエチケットを守るなどして、爆発的な感染拡大が起こらないようにしましょう。